



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2009 1

Bulletin

2009. 1. 1. 発行
第26巻 第7号 通巻306号

INCORPORATED
京都府京都市
山崎区山崎本町
1-1-1 TEL.075-251-1111

THE SERVICE CLUB OF THE YOUNG
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF YOUNG MEN

国際基督教青年会 京都山崎クラブの会報

INTERNATIONAL YOUNG MEN'S ASSOCIATION OF KYOTO-CAPITAL

CONTACT Us at any time

クラブ主眼

Let's begin

—すべての共生に向かって—

- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 新年の挨拶を込めて... 1000名以上のメンバーが参加...
- インターネット 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- インターネット 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...

- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- インターネット 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- 新年の挨拶 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...
- インターネット 「新年の挨拶」 「Be the Light of Hope」 より具体的な取り組みに向けて... 1000名以上のメンバーが参加...



『医者が必要とするのは、健康な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。』
(ルカによる福音書 第5章 31 - 32節)



いまが旬！ これからも旬！

会長 香山 章 治

皆様明けましておめでとうございます。
第26期も折り返しを迎えたわけですが、前期にはクラブ設立25周年記念事業を盛大に催すことができ、改めて厚く御礼と感謝を申し上げます。
私は周年事業を準備の段階から会長の立場として携わらせていただき、我々キャピタルクラブは本当に内面からうまくひとつにまとまったクラブなんだなぁと随所で実感しました。
これはきっとこれまでの会長が「自分がやらねば誰がやるのか」「あんたが主役」ということをコンコンと言ってきた事が、ここにきてようやく本当の意味で実を結んできたのではないかと思います。
最近私たちのクラブには、新しく若いメンバーが増え、その若いメンバーが積極的に事業に参加し、くいくい引っ張っていつてくれているように思います。この力がすこ

い力なのです。
また、年齢的な幅もずいぶん広がりましたが、山田直前会長が唱えられた「Ahead of a generation」がメンバー全員の意識の中に定着し、自然な形でメンバー間同士のコミュニケーションもうまくとれているのではないかと思います。その証として、ゴルフや釣りなどの同好会も発足し、趣味を通じて楽しくメンバー間の親睦がはかれています。
そうすることによってメンバー同士の絆もさらに強くなり、信頼関係もでき、「あの人の為だったらやりまっせ！」という気持ちになりますよね！！
これが相乗効果を生み、どんどんプラスの方向へ向かい、クラブは繁栄していくことでしょう。
キャピタルクラブは25周年を迎え、今まさに「旬」を迎えていると言っていると思います。これからもクラブが30年、50年をますます繁栄した形で迎える為に、いつも時の会長がクラブを引っ張りそして周りは盛り上げていくことを惜しまず、今以上のクラブ作りに励めればと思います。
残り半期、キャピタルクラブの26期の会長という立場に改めて感謝し、思いっきり盛り上げていきたいと思えます。そしてメンバー全員で楽しめたら最高ですね。クラブの皆さん後半もよろしくお祈りします。

西日本区 強調月間

1月 IBC・DBC

IBC・DBCの意義を理解し事業の見直し・強化をすべく交流プログラムを検討しましょう。そして活発且つ充実した交流事業を楽しもう！
小幡 弘 交流事業主任
(京都ツービークラブ)

12 月 報 告	在籍者数 31名 第一例会 28名 第二例会 28名 メネット 14名 特別メネット 1名 出席率 100%	切手金 0円 現金 0円 累計切手金 0円 累計現金 0円 J W F 10,000円 E F 100ドル J W F 累計 10,000円 E F 累計 100ドル	第一例会 5,000円 第二例会 0円 累計 86,000円 (前号が誤っていました)	その他 0円 累計 690,991円 (前号が誤っていました)	献血成分 0cc 累計成分 0cc 成分累計 0名	12月例会 41.06kg 累計 (ペットボトル換算) 282.12kg 69,011本)	第一例会 2,682円 第二例会 4,824円 累計 335,970円
-------------------	---	--	--	---------------------------------------	---------------------------------	---	---

企業PRについて

臨時総会で山田英樹次期会長承認



講師の清水社長

竹田 博和

今年も残すところあと一ヶ月、ウエスティン都ホテル京都はクリスマスイルミネーションの飾り付けもすっかり整っていました。

本日は山田英樹さんが次々期会長として役員会で承認された件に関する臨時総会が開かれ、

満場一致で承認されました。おめでとうございます。キャピタルクラブの中で着実に世代交代が進んでいることを実感できる瞬間だったと思います。

続いて次々期において仁科西日本区理事をお支えいただくキャピタルメンバーの発表がありました。書記に柳愼司さん、会計に田中雅博さん、事務局員に山田隆之さん、区大会実行委員長に石倉さんという布陣で西日本区に臨まれます。クラブ挙げて応援

してまいります。

食事の後、合資会社ビット代表取締役清水流美さまより「企業PRはニュース性が命」という演題で講演がありました。ギネス記録申請というニュース性を広報として利用し、究極にはメディアスパイラルを起こすことにより大きなPR効果が得られるということでした。マスコミにとってのニュース性とはFast・Most・Only One。今一度見つめ直してみましょう。

盛りだくさんの例会内容だったため閉会の時間が…。でもさすがは金原委員長。同じ轍は踏まず9時ちょうどに閉会となりました。



山田英樹
次々期会長挨拶



神崎総主事(右)オータム
フェスタの売上金贈呈



仁科次々期理事キャビネット

12月第二例会

クリスマス・ファミリー例会

内廣 健

年の瀬も押し迫った12月20日(土)、一足早いキャピタル恒例のクリスマス・ファミリー例会が、ウエスティン都ホテルに於いて内田さんの司会のもとで開催されました。

定刻通り、しんと静まりかえった会場の中に小さな可愛いコメントさん達の入場でキャロリングが行われ、各テーブルのキャンドルに灯が点されてから、おごそかな「きよしこの夜」の斉唱で開幕となり、香山会長から「明るいニュースの少なかった世情にも拘わらず、キャピタルクラブは、25周年の記念事業でまとまり明るく元気に過ごせた一年だった様に思うのだが、また恒例のクリスマス・ファミリー例会がアットホームに賑々しく行われることになった今、不況を吹き飛ばす意味でも皆で楽しく盛り上がるのではないかと力強い呼び掛けの挨拶があり、続いて神崎総主事からコメント達に判りやすい言葉でのクリスマス・メッセージが語られ、それを熱心に聞き入っているコメント達の姿が印象的でした。

次に瀬本次期会長の乾杯の発声で、和やかな歓談のテーブルカッタとなりました。

今期の山田英樹クリスマスPT長の下、委員総意の趣向を凝らしたプログラムが田中升啓さんの司会で進められて、「これ

ナーニ」のクイズ大会ではメンバーの幼少時代の写真がスライドに出される度に、成長の変化で誰だか判らない傑作写真もあって、さんでは、さんだと盛り上がり、写真の当事者自身も自分の人生の歴史を振り返り、回顧に浸ることが出来たのではないのでしょうか。

素晴らしい企画と、ほど良いお酒で時間の経過を忘れる有様でしたが、コメント達への贈り物が香山サンタさんと田中雅博トナカイさんによって夫々に手渡されると、あちこちから「ありがとう」の黄色い声飛び交って、会場も最高潮に達し、沢山の豪華景品でのドアブライズ・タイムでは、メンバー各位が景品を射止める度に歓喜の手が挙がる中、トップの景品は新婚の吉井夫妻に大拍手とともに手渡され、その後「もろびとこぞりて」の斉唱で全員心をひとつにしながら、終始和やかだった例会はお開きとなりました。

キャピタル文化を今年も思いきり謳歌出来た喜びは、大きな活力となって明日に繋がって行くことと確信しつつ最後にもう一度「メリークリスマス!!」。そして、PTの皆さんありがとうございました!!



サンタとトナカイに囲まれた
瀬本次期会長

クリスマス礼拝に先立ち、15日より20日まで毎夜行われているロビーコンサートの一つとして、京都ノートルダム女子大学によるハンドベルの演奏が厳かに行われました。

続いてのクリスマス礼拝では、日本福音ルーテル教会の小泉牧師から「さあ、出かけよう」と題し、奨励が行われました。現在のように物が十分ではなく旅をするということが大変だった時代、旅をするということは変革(Change)を求めると同じような意味があるとのことでした。

礼拝の後、寺町通りから新京極にかけての3カ所でキャロリングが行われ、閉会となりました。

クリスマスキャロリング

日時 12月19日(金)
ロビーコンサートとクリスマス礼拝 午後6時45分~8時
クリスマスキャロリング 午後8時~9時解散
場所 三条本館および三条寺町界隈・新京極周辺でキャロリング

竹田 博和

今年も恒例のクリスマスキャンドルサービスキャロリングが行われました。



今後の更生保護の課題

岡島 脩雄

今年は更生保護制度60周年の記念すべき年です。

京都府保護司会連合会では、平成21年10月21日(水)京都国際会館にて記念式典と記念講演を京都府知事山田啓二氏にお願いしているところです。国民の願望は安全安心の国づくりです。

平成19年度保護観察終了時の無職の人は全国で8,600名ですが、その内70%の人が再犯をします。

今後は厚生労働省、法務省が最重要課題としておりますのが再犯率をいかに低くするかであります。

現在京都府下で観察所に登録されている協力雇用主は1,100社ですが、実際に稼働しているのは20社程です。今後はハローワークと観察所と協力雇用主との連携で就職率を高め、いかに再犯率を低くするかです。

平成20年度から本格的に各都道府県が協力雇用主の会を組織・強化して対策に力を入れているところです。

私は近畿保護司連盟の代表者会議で法務省に対象者を雇用する企業に、例えば ISO 認証企業に就職した場合、経営診断の総合評価で10点又は20点加算するよう国は考えるべきだと提言しました。

今後も雇用対策に全力を尽くす決意です。

変わらなきゃ、始めなきゃ...

金原 弘明

私にとって、去年は本厄の年...それもようやく明けました。だからという訳ではないのですが、去年は、何事においても停滞した一年でした。そこで、今年は「変わらなきゃ、始め

なきゃ」です。

まずは、プライベート。上の息子は来年、中学生。周りの人からは「中学生になると、どこかに出かけるにも、一緒についてきたがらない」「一緒に遊んでくれるのは小学生のうち...」と、よく聞きます。今でさえ、二人で話す時間をきちんと持つことができていないのに、中学生になってしまったらどうなるのだろう、と心配しています。そこで、特に上の息子とは月に一度は二人の時間を設けたいと思っています。残念ながら教えてあげることができませんが、二人でゴルフの打ちっ放しに行くとか。話をしてもらえなくなる前に、少しでも多くの時間を設けたいと思っています。

次に仕事。少し考えていることはあるのですが...キャピタルクラブには、お手本となる先輩方がたくさんいらっしゃるので、その先輩方を目標として。テーマは「変わらなきゃ」です。

Let's Begin で始めました

田中 升啓

このお題をいただきまして真っ先に思い浮かんだことがあります。それはゴルフです！

今まで数多くの人達と、「田中さんはゴルフはされないんですか?」「はあ、やったことないんです...」という会話をしてきましたが、いよいよそれでは済まない状況になってきたなあ最近自分でも感じておりました。

まずはクラブが必要だと思い、何とか粘って父親に昔のクラブを譲ってもらい、そして8月のお盆休みに義理の兄に頼んで練習に連れて行ってもらいました。

あれから早くも4ヶ月、最初は週に1回は練習に行こうと意気込んでいましたが、最近めっきり寒くなってきたので練習をさぼっております...

しかしこれでは駄目だと思い、先日は幼なじみの友人にもゴルフを勧めて、周りを巻き込んでいこうと画策しております。

そして、暖くなる頃には、ボールが前に飛ぶようにはしたいと思っています。

EMC 歓迎会 & 忘年会

橋本 眞一

12月26日(金)午後7時30分より、祇園『蕪屋』にて、少し時間は経っているが3月入会の安部英彦さん、今年度9月入会の田中升啓さんお二人の歓迎会と、一年間のお疲れさま会を兼ねた忘年会が、23名の参加で開催された。

大門 EMC 委員長の進行でスタートし、香山会長の歓迎と一年間の労いの挨拶の後、安部さん、田中(升)さんの挨拶、お二人へのプレゼント贈呈と続いた。瀬本次期会長乾杯の発声後は賑やかに会話も弾み、鯛すき鍋を着に計り知れない量のアルコールがそれぞれの胃の中へと消えた。

飲み放題の制限時間を一杯使っても、まだまだ飲み足らな



安部英彦さんへプレゼント



田中升啓さんへプレゼント

い逞しいキャピタルの豪傑達は、いくつかのグループに分かれ、不景気で人も疎らな祇園の街へと姿を消して行った。

参加者：安部、石倉、石村、内田、内廣、大山(謙)、勝山、金原、香山、瀬本、大門、田中(雅)、田中(升)、仁科、橋本、幡南、村田、森(常)、八木、柳、山田(隆)、山田(英)、吉井

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

安部 英彦	1. 21	村田 深砂子	1. 24
仁科 保雄	1. 31	内田 雅彦	1. 31

メネット

正子・ダルマバーラン	1. 6	金原 康代	1. 9
八木 未穂	1. 9		

コメント

山口 遼子	1. 5	山田 遥加	1. 10
森 奈都子	1. 13	大門 皆斗	1. 26
柳 智之	1. 27	神崎 あいみ	1. 31

1月・2月予定抄

- 1月10日(土) 新年例会
- 1月20日(火) 第二例会(半期総会)
- 1月27日(火) 役員会
- 2月3日(火) 第一例会
- 2月8日(日) チャリティーボウリング
- 2月17日(火) 第二例会
- 2月24日(火) 役員会

第6回 役員会議事録

2008年12月16日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

- 西日本区
 - ・ワイズメンズクラブ国際協会国際大会
2010年8月5日(木)~8日(日) パシフィコ横浜
 - ・次期国際会長・次期国際会計・国際議員の選挙投票について
 - ・次年度における次々期理事(2011~2012年度理事)の推薦について
 - ・後期半年報の提出 1月10日まで部長に送付
 - ・神戸学園都市クラブ15周年記念例会
2009年2月14日(土) 舞子ピア神戸 会費7,000円

京都部

- ・京都部CSチャリティーボウリング大会の件:ホスト・京都クラブ
日時:2009年2月8日(日)
場所:しょうざんボール 受付開始13:45 閉会17:00予定
- ・第5回インターナショナルチャリティーラン 第1回実行委員会開催
2009年1月16日 19:30~21:00 京都 YMCA 三条本館

YMCA報告

- ・京都YMCAチャリティーコンサートチケット販売:陣内大蔵
2009年1月24日 日本キリスト教洛陽教会
- ・ロビーコンサート:2008年12月15日~20日の一週間
YMCAロビーにて
- ・クリスマスキャンドルサービス・キャロリング
2008年12月19日(金)受付18:30 ロビーコンサートとクリスマス礼拝 18:45~20:00 クリスマスキャロリング 20:00~21:00

三役報告

- ・2010~2011年度西日本区役員・理事スタッフ輩出のお願い
書記 柳 慎司さん、会計 田中雅博さん、事務局員 山田隆之さん
- ・元メンバー大石さんより1万円のご寄付をいただきました。

<各事業委員会報告>

- Yサ・ユース
 - ・ASF 献金のお願い、会員クリスマスの特
- 地域奉仕・環境
 - ・新規支援先候補の件とCS献金
- ドライバー
 - ・4月までの例会内容について
- 交流
 - ・東京クラブ・ベゼルクラブ
交流事業報告
- ファンド
 - ・旅行ファンド・ジャンパー
ファンドの件
- 広報・プリテン
 - ・1・2月号の記事依頼について
- EMC
 - ・歓迎・忘年会と例会出席状況について
- 25周年実行委員会
 - ・周年例会会計報告



堀 一行さん

「平成20年度京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰」を受賞

12月24日に表記の表彰式典が行われ、京都 YMCA における永年のご奉仕の数々により授与されました。逝去された時期と申請のタイミングが前後したために、逝去した方に対する授与としては、特例的に認められました。それだけ、堀さんの功績が大きかったことになりましょう。奥様の明美さんが代理で出席されました。同時に11月末に退職された西岡主事も受賞されました。

この荣誉と併せて「堀さんを偲ぶ会(仮)」の開催が下記の予定で有志によって企画されています。正式な案内は後日になりますがご予定下さい。

日時 2009年2月15日(日) 16時~17時30分
場所 京都 YMCA

大石幸夫さん(元会員)よりご寄付

元会員で滋賀県に移転された為退会された大石さんが、11月に開催された「FUFU展」での売上げから、金一封をクラブに寄付されました。この催しにはクラブからも何人かのメンバーが立寄り、旧交を温めました。会場には堀さんを偲ぶ写真のような「追憶 H-63」と題した大石さんの作品が飾られていました。



「京都こおろぎ」に「平成20年度ボランティア功労者厚生労働大臣感謝状」が授与

「過去5年以上にわたり率先して活動又は支援を行い、引き続き現在も活動を行っている者であって、その活動が顕著なもの」に該当するとして、32年にわたり視覚障害者のためのテープ雑誌を作成配布してきた「京都こおろぎ」に9月21日付けで授与され、10月16日に京都市役所で伝達式があり、代表の岡本メネットが出席しました。

この活動は京都YMCAのクリスマス献金の助成や京都キャピタルクラブの支援によって続けられ、国から評価されたのは名誉な事と思います。

岡本尚男さん 中部ワイズアカデミー主催の「ワイズセミナー」で講演

日時 1月25日(日) 15時~17時
場所 名古屋YMCA
テーマ 大いにワイズを語る
ワイズ読本の編集を担当して

聖句の解説 私たちはこのイエスの言葉を読んで、他人事のように思っていないでしょうか。私たちはこの世界に多くの弱い立場の人達がいることを知っており、実際にその人達を助ける活動をしている人も多くいます。しかし「自分はある人たちよりも優れている。社会的地位も安定している。」そんな思いが少しでも心の中にいと断言できるでしょうか。自分の心にいつも注意を払いながら、人と関わっていければと願います。

年間活動目標 PR

大衆が何を求めているのかを的確に捉え、現代の理想社会に必要なものがワイズの精神であるということ。一人でも多くの方々に知って頂きましょう。

中瀬 清彦 広報委員長
[事務局のつら]